

複合芸術会議 2018：仙台セッション

トランス・ローカルの想像力

越境する知とアートの方法論

哲学／文化人類学

唐澤太輔

芸術人類学／神話学

石倉敏明

アートプロジェクト

藤浩志

比較文化学／文化史

白杉悦雄

2018年11月11日(日) 18:30-20:30

会場：せんだいメディアテーク7階 スタジオシアター

入場無料、予約不要

◎開催概要

21世紀の世界において、芸術実践はグローバルな情報網やコミュニケーション技術のネットワークに深く関わりながら、人間と非人間が織りなす具体的な現実そのものへと向かいつつあります。そうした中で、従来の芸術研究の枠組みに囚われない、超領域的な対話や実践のあり方が模索されています。諸領域を越境しつつ、深く同時代の現実に関与する「トランス・ローカルの想像力」が、これほどまでに求められている時代はなかったかもしれません。

秋田公立美術大学では、2019年4月に開設する大学院複合芸術研究科博士課程を控え、ローカルに根ざしつつ、横断と越境を目指す新たな実践の可能性をめぐって「複合芸術会議 2018：仙台セッション」を開催いたします。

◎会場アクセス

住所：宮城県仙台市青葉区春日町2-1

・仙台駅から徒歩20分

※交通機関をご利用の方は下記を参照ください。

せんだいメディアテーク HP <https://www.smt.jp>

◎講演内容

講演①「夢と創造性：南方熊楠の超域的パースペクティブから」唐澤太輔

講演②「成熟社会における芸術と人文知：越境するアートの視点」白杉悦雄

クロストーク「トランス・ローカルの創造性に向けて」白杉悦雄・藤浩志・石倉敏明・唐澤太輔

◎秋田公立美術大学大学院「複合芸術研究科」とは？

専門性を問わず自らの表現手法を修めた大学生が、他の芸術領域、或いは芸術とは異なる情報技術などの他領域を複合させながら、社会に変化をもたらす研究・表現を実践するために2017年4月に開学。「複合芸術」という、これまでにない概念を確立していくラボラトリーです。

<http://www.akibi.ac.jp/daigakuin/>

◎お問い合わせ

秋田公立美術大学大学院「複合芸術研究科」

秋田県秋田市新屋大川町12-3

tel: 018-838-4978 mail: cta2018@akibi.ac.jp